


「上っ子・いーらいふ」

平成29年 11月号 11月8日発行
新富町立上新田小学校



参観日・持久走大会のお知らせ

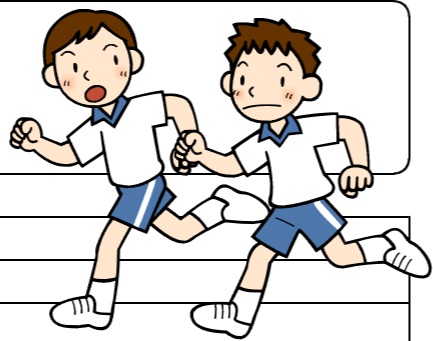
11月の参観日・持久走大会についてお知らせします。今年度は昨年度より1週早めて、土曜授業として25日(土)に行います。例年、他学年の子ども達や保護者、地域の方からの応援があることでカー杯走り、子ども達が満足感を得ることができる持久走大会となっています。また、運動会と同様、現在の運動場で行う最後の持久走大会となります。

持久走大会後には、5年生の子ども達が育てた「米」を販売します。

その後、子ども達が保護者や地域の方と楽しい時間を過ごすことで、子ども達が周りの大人の人に守られているという安心感をもつことができるとともに、保護者や地域の方に、学校や子ども達の様子を知っていただくことをねらいとした「ふれあいタイム」を運動場で行います。内容は、昔の遊びやお世話になった学校のミニスケッチ、交流ゲーム等です。

学校と家庭、地域が一体となった今回の活動を精一杯盛り上げたいと考えていますので、保護者に限らず、地域の方のたくさんのご参加をお願いいたします。

- | | |
|------|---|
| 1 期日 | 11月25日(土) |
| 2 場所 | 上新田小学校運動場 |
| 3 内容 | 持久走大会 8:35~10:15
ふれあいタイム 10:25~11:10 |



11月の予定

1日(水)	全校朝会
2日(木)	シェイクアウト(業間)
3日(金)	文化の日
6日(月)	赤ずきん読み聞かせ4~6年 台湾の小学生との交流学習 ALT訪問
7日(火)	持久走練習(朝) 芋掘り クラブ活動(60分)
8日(水)	芋掘り ふれあい給食1年
9日(木)	登校班会(朝) 町小・中学校音楽会5、6年、音楽クラブ
10日(金)	上新田っ子タイム6年 委員会活動
13日(月)	ALT訪問
14日(火)	持久走練習(朝)
15日(水)	持久走練習(朝) 青島宿泊学習5年
16日(木)	小中あいさつ運動 青島宿泊学習5年
17日(金)	貯金日 青島宿泊学習5年
20日(月)	ALT訪問
21日(火)	上小安全の日 持久走練習(朝) クラブ活動
22日(水)	持久走練習(朝) 上新田っ子タイム5年 脊柱側弯症検査5年
23日(木)	勤労感謝の日
25日(土)	土曜授業日 全校参観日 持久走大会 ふれあいタイム
27日(月)	ふれあい給食6年 ALT訪問
29日(水)	全校朝会
30日(木)	菜の花プロジェクト3、4年



稲刈り

10月11日(水)に、5年生の子ども達がイートン田んぼで稲刈りを行いました。総合的な学習の時間で、「お米」について年間を通して行う学習の一貫としての活動です。はじめの会で、協力していただいている保護者の方の説明を聞いた後、子ども達は張り切って田んぼの中に入っていました。ぬかるんでいるところもあり大変でしたが、子ども達は笑顔いっぱい稲刈りの活動や脱穀の体験活動を行いました。今年は、天候にも恵まれ、肥料もよく効いたのでしょう。昨年度以上の収穫がありました。



今回の稲刈りでは、イートン田んぼを貸してくださっている地域の方や、7名の保護者の方が応援に来てくださいました。子ども達が、たくさんの方に見守られていることに感謝いたします。ありがとうございます。

今回の活動を通して、子ども達は作物を作ることの大変さや苦勞、そしてその素晴らしさを学ぶことができました。今後の活動も含めて、食に感謝する心を育てるとともに、「米作り」について、さらに体験的に学んでほしいと思います。

味覚の授業

10月24日(火)の3~4校時に、「コンフォートダイナー」という会社から3名、児湯郡の食育推進リーダー1名、計4名の講師の方をお招きして、6年生が「味覚の授業」を受けました。「味覚の授業」とは、食文化を子ども達に伝えるために、27年前にフランスで始まった味覚教育です。日本でも、7年前から始まり、五感を使って味わうことの大切さや「食」の楽しみなどを学びます。

3校時は、五感を活用しながら、味の基本の五味(「塩味」「酸味」「苦味」「甘味」「うまみ」)についての知識や味わうことの楽しみに触れる学習でした。また、「いただきます」や「ごちそうさま」という言葉の意味や、「感謝して食べる」ことについても学びました。

4校時は、「ラタトゥイユ」というフランス南部名物の野菜の煮込み料理の調理実習でした。子ども達は、班で協力して、てきぱきとタマネギ、ナス、ズッキーニ、トマト、パプリカ等の野菜を包丁で切り、ニンニクの香りを付けたオリーブオイルと一緒に煮込みました。わずか20分間程度の調理実習でしたが、フランスパンの上に乗せて食べると、すごくおいしかったです。



この活動を通して、子ども達は味覚について知り、味わうことの楽しさと奥深さを体験することができ、「食育」の視点で貴重な体験でした。

また、プロのフードコーディネーターや調理師の方から、「食」や「調理」に関する話を聞き、その技術にふれさせていただいたことは、「キャリア教育」の観点からも非常に有意義で、児童の感想の中にも、プロの思いにふれたものもありました。関わっていただいたみなさん、本当にありがとうございました。

